

2022年8月期 第1四半期決算説明資料



株式会社デザインワン・ジャパン

6048・東証1部

2022年1月14日

Chapter 1.

2022年8月期 第1四半期決算概要

Chapter 2.

2022年8月期 通期業績予想

Chapter 3.

トピックス

Chapter 4.

経営戦略

Chapter 5.

当社の概要

Chapter 6.

参考資料



Chapter 1.

2022年8月期 第1四半期決算概要

連結

売上高533百万円、営業利益44百万円。

子会社の売上寄与および販管費の未消化等により、前Q比増収増益。

インターネット メディア事業

売上高396百万円、セグメント利益78百万円。

新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、受注が回復し解約件数も減少。

有料店舗会員は前期4Q比85店舗の純増。

DXソリューション 事業

売上高124百万円、セグメント損失7百万円。

ベトナムの開発子会社（NTA社）の中小案件への対応力を活かして業績を拡大。

その他

売上高21百万円、セグメント利益0.8百万円。

新型コロナウイルス感染症の感染者の減少により飲食市場が活発化したことで、ナイトワーク出身者の求職ニーズが低下し売上は伸び悩み。

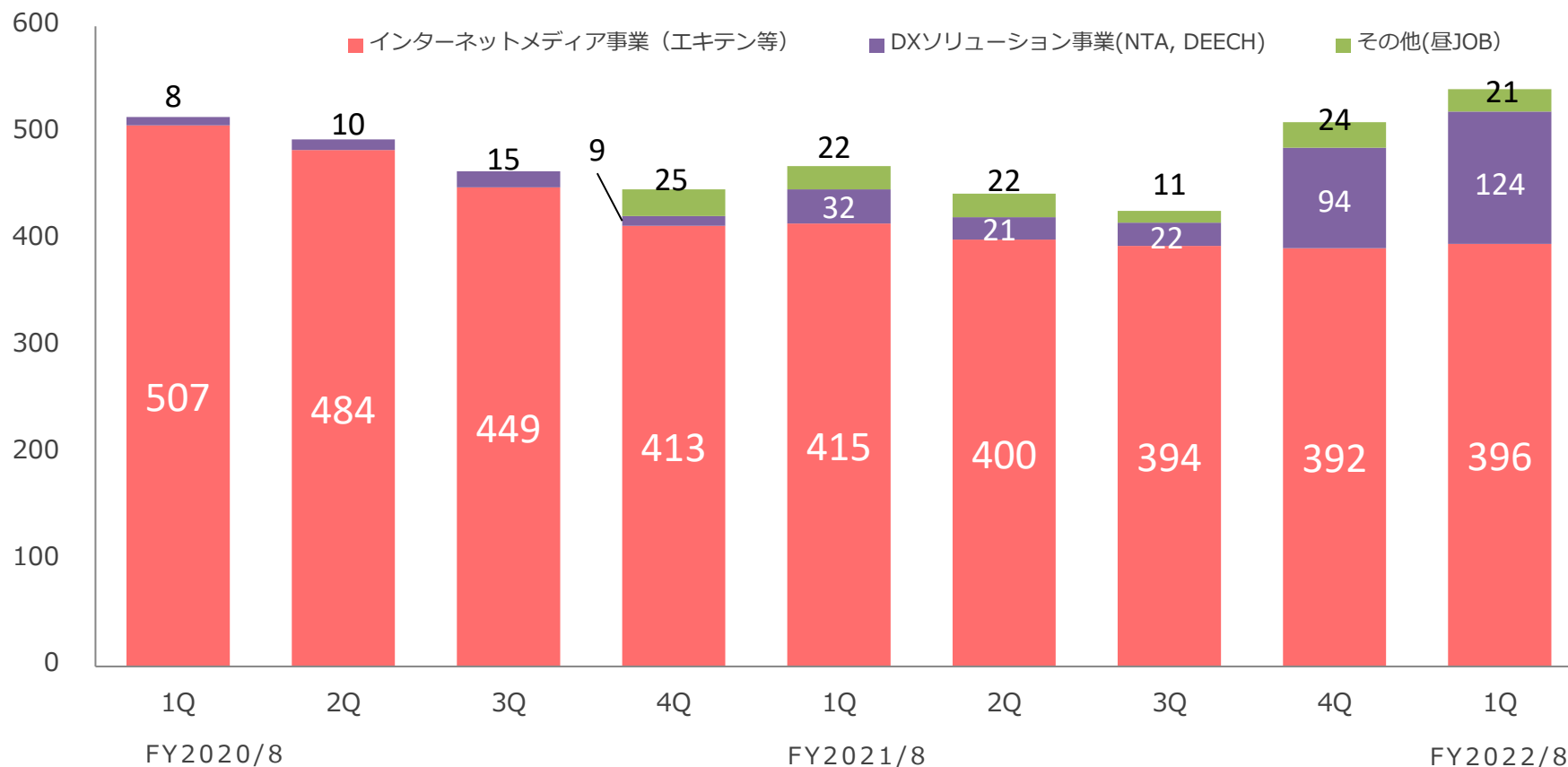
- 売上増加（DXソリューション事業）および販管費の未消化等により、前期4Q比では増収増益
- 前期1Q比では、今期は子会社（DEECH社）の販管費が追加されたことに加えて、前期は特別利益があったため減益

(単位：百万円)	2022年8月期 1Q連結実績	2021年8月期 1Q連結実績	前年同期比	2021年8月期 4Q連結実績	前四半期比
売上高	533	462	+15.4%	499	+6.9%
売上総利益	430	414	+4.1%	404	+6.5%
販管費	386	355	+8.6%	403	▲4.3%
営業利益	44	58	▲23.7%	1	4350.6%
営業利益率	8.3%	12.6%	▲4.3pt	0.2%	+8.1pt
経常利益	48	64	▲24.3%	13	263.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	27	106	▲74.1%	▲78	-

- インターネットメディア事業は、エキテンの有料店舗数の増加により微増
- DXソリューション事業は、NTA社を活用した事業の伸長により売上増

売上高内訳推移

(単位：百万円)



セグメント別業績ハイライト(1Q)

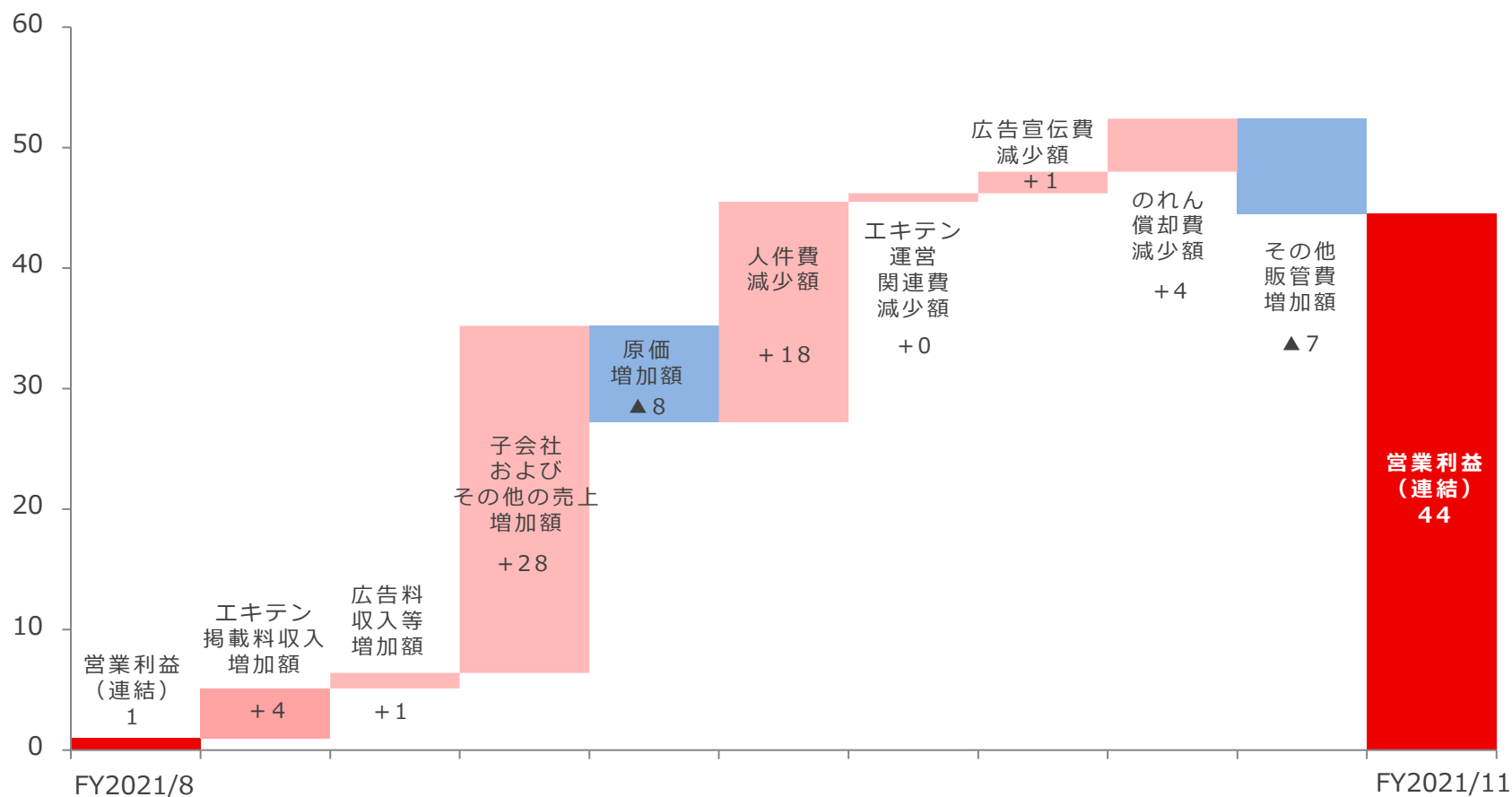
- DXソリューション事業は、子会社の費用削減等により前期4Q比で赤字幅は縮小

(単位：百万円)		2022年8月期 1Q連結実績	2021年8月期 1Q連結実績	前年同期比	2021年8月期 4Q連結実績	前四半期比
インターネット メディア事業	売上高	396	415	▲4.6%	392	+1.0%
	セグメント 利益	78	76	+2.1%	62	+24.6%
DXソリューション事業	売上高	124	32	+284.3%	94	+31.8%
	セグメント 利益	▲7	3	-	▲54	-
その他	売上高	21	22	▲7.0%	24	▲12.3%
	セグメント 利益	0.8	3	▲71.8%	▲14	-
調整額	売上高	▲7	▲7	-	▲11	-
	セグメント 利益	▲27	▲24	-	7	-
連結業績	売上高	533	462	+15.4%	499	+6.9%
	セグメント 利益	44	58	▲23.7%	1	+4350.6%

■ 子会社等の売上増加及び人件費の減少等により前期4Q比で増益

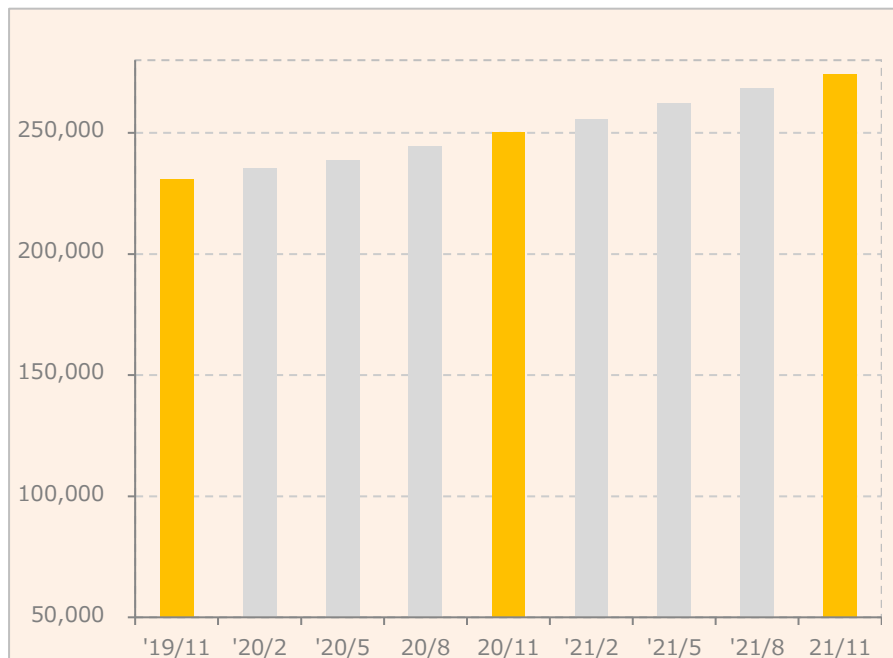
四半期営業利益（連結）の増減分析

(単位：百万円)

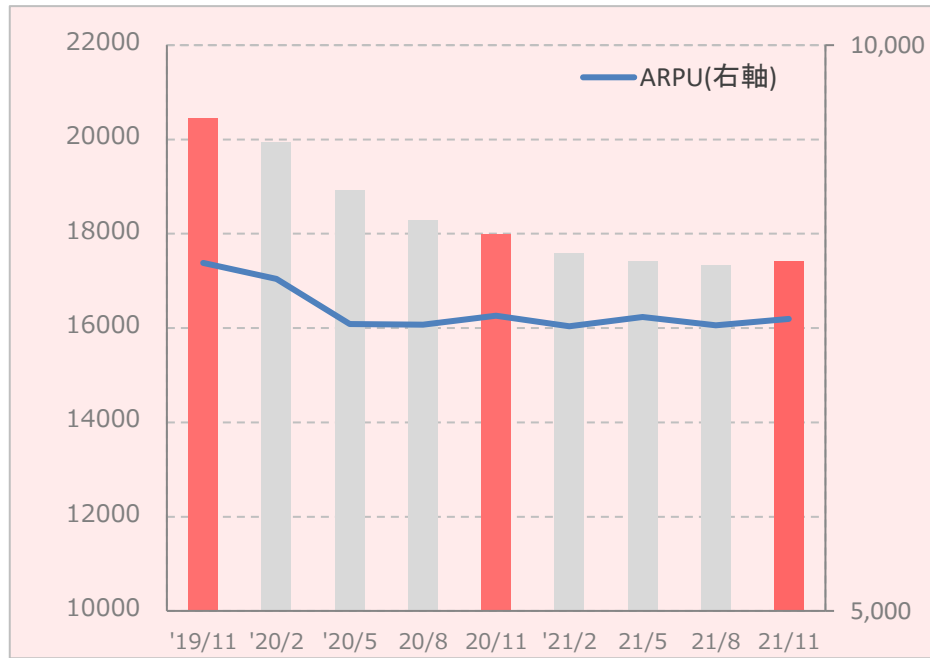


- 1Qの無料掲載店舗の純増数は**5,715店**、有料掲載店舗の純増数は**85店**
- サイト流入の上昇、18か月契約商品の好調等により、有料店舗数が純増に転化

無料掲載店舗数推移



有料掲載店舗数推移と顧客単価推移(右軸)

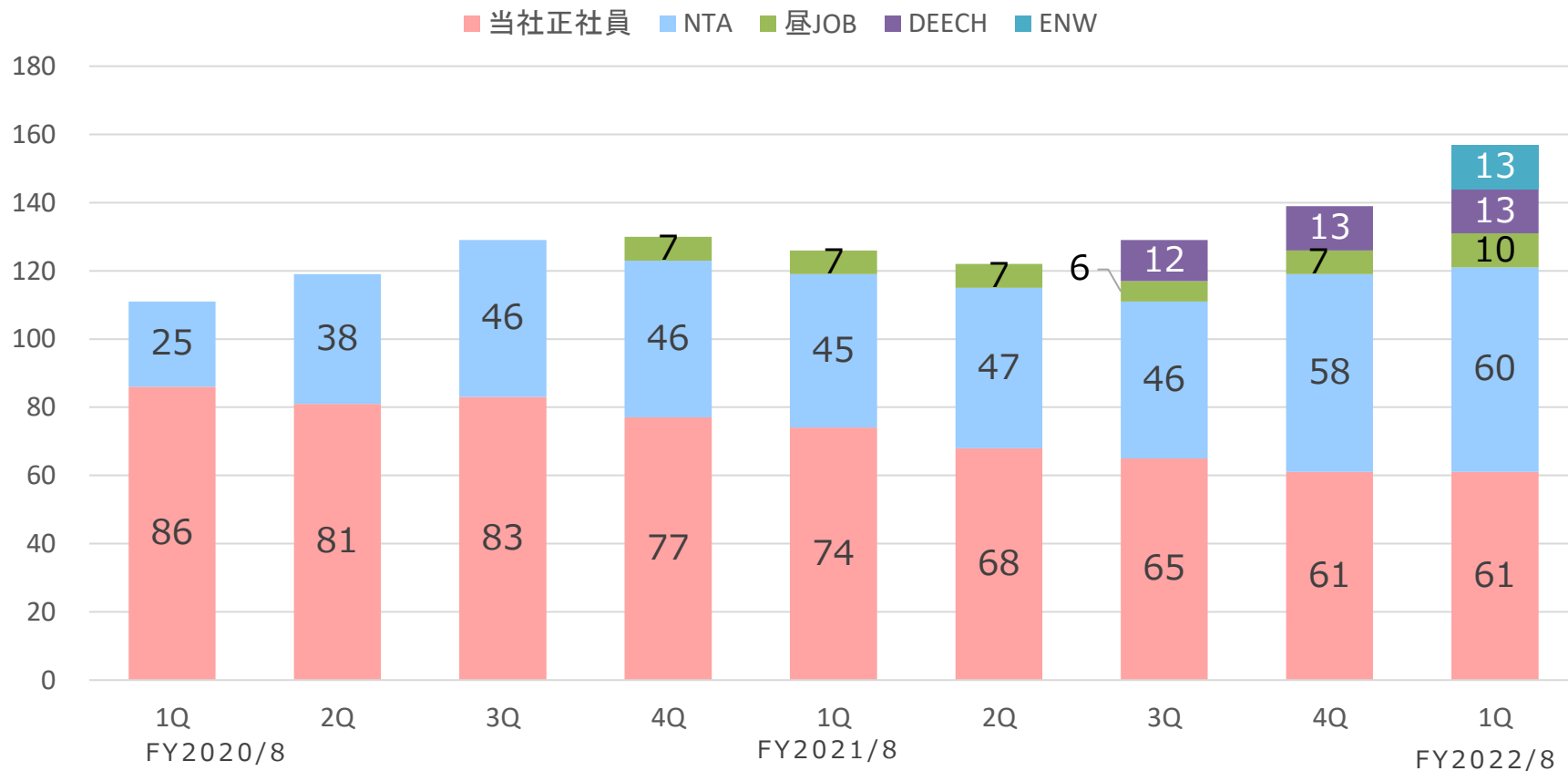


	2019/11	2020/2	2020/5	2020/8	2020/11	2021/2	2021/5	2021/8	2021/11
無料掲載店舗	230,990	235,275	238,497	244,489	250,221	255,526	262,258	268,459	274,174
有料掲載店舗	20,442	19,947	18,914	18,289	17,983	17,583	17,415	17,329	17,414

- 当社では運用の効率化を徹底しつつ、エンジニアなど必要な人材を採用予定
- ベトナムのNTA社は採用を強化し増員

従業員数推移

(単位：人)



- イー・ネットワークス社の子会社化によるのれんの増加等により無形固定資産が59百万円増加
- 子会社分の長期借入金により固定負債が48百万円増加

(単位：百万円)	2021年8月末 連結	2021年11月末 連結	増減
流動資産	2,787	2,808	+21
有形固定資産	63	58	▲4
無形固定資産	147	207	+59
投資その他資産	609	611	+1
総資産合計	3,607	3,686	+78
流動負債	268	271	+3
固定負債	195	243	+48
純資産	3,144	3,171	+27



Chapter 2.

2022年8月期 通期業績予想

- 売上高はほぼ順調に進捗しており、利益も進捗は好調（進捗率25%を上回る）
- 子会社の事業環境がまだ不透明なため業績予想は据え置く方針だが、有料店舗会員が純増に転じたエキテンは、当面は上昇トレンドが継続する事を想定

(単位：百万円)	2022年8月期 1Q実績 (連結)	2022年8月期 予想（連結）	通期進捗率
売上高	533	2,193	24.3%
売上総利益	430	1,736	24.8%
販売管理費	386	1,648	23.4%
営業利益	44	88	50.6%
営業利益率	8.3%	4.0%	—
経常利益	48	98	49.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	27	59	46.8%



Chapter 3.

トピックス

2021年10月22日付で、Web制作・受託開発・ホスティングサービスなどの各種 IT 関連サービスを展開している株式会社イー・ネットワークスの子会社化いたしました。

■ 会社概要

社名	株式会社イー・ネットワークス（ENW社）
本社	岡山県岡山市
業種	システム開発
設立	2000年4月3日
資本金	10百万円
資本構成	当社100%



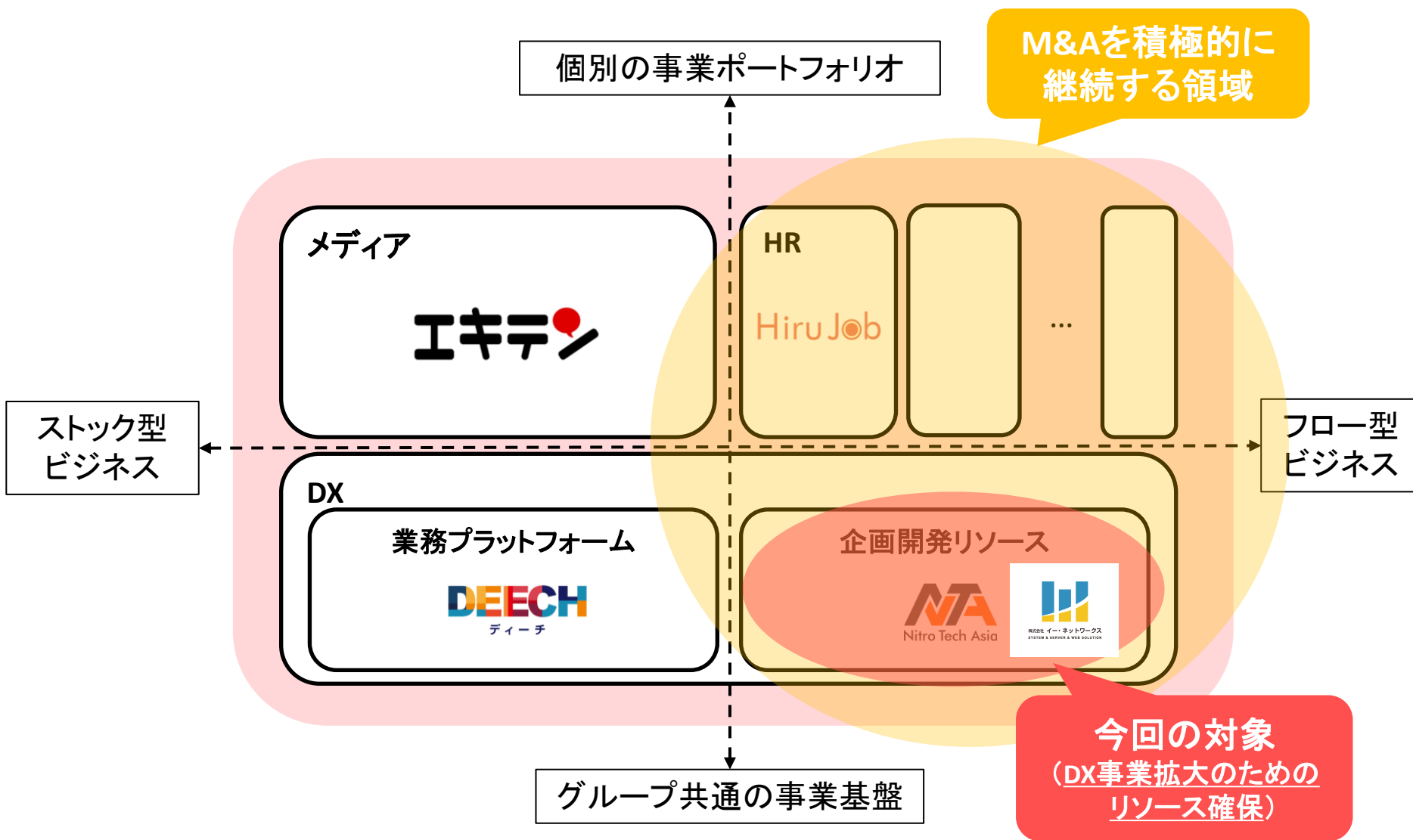
株式会社 イー・ネットワークス
SYSTEM & SERVER & WEB SOLUTION



■ 業績（2021年3月期）

（単位：千円）

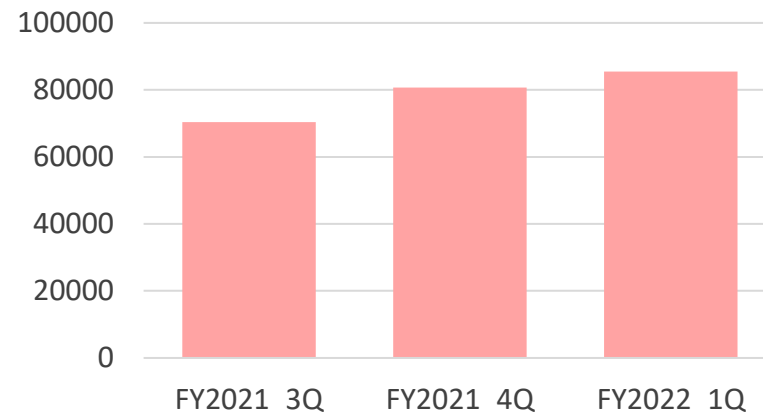
売上高	営業利益	経常利益	純利益
160,743	7,038	13,805	9,796



■利用者は順調に増加中

新型コロナウイルスの感染者が落ち着いている状況であることと、利用促進施策の実施により、足元の予約件数は増加中。

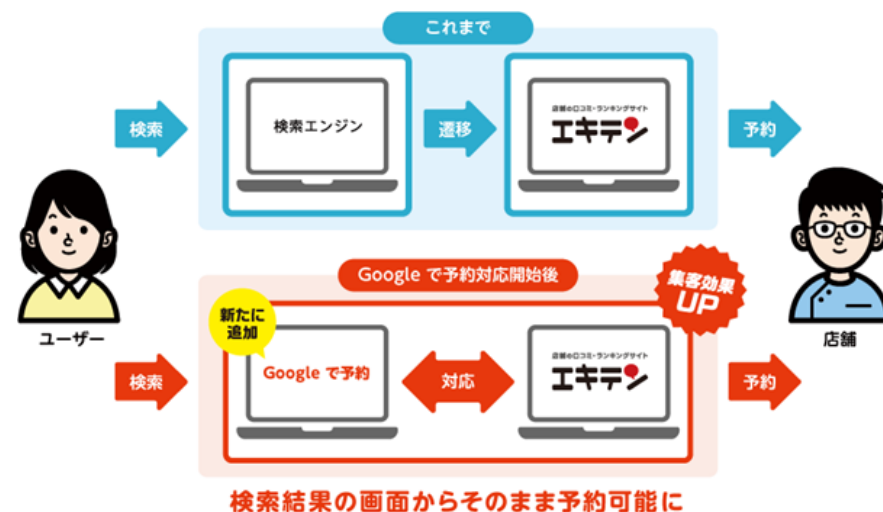
予約件数推移



■「Google で予約」に対応開始

2022年1月より「Googleで予約」に対応を開始したことで、Googleで店舗を検索後、そのまま予約をすることが可能に。

エキテンのサイトに移行することなく予約ができるので、ユーザーが脱落する可能性が減り集客力も向上。





Chapter 4.

経営戦略

事業ドメインを拡充し、店舗集客メディアから
「**中小事業者のアクセラレーター**」へ

エントリー層の中小事業者に向けた
低価格ITサービスを提供することにより、

まだITを導入・活用しきれていない
中小事業者の生産性向上を加速させ、

中小事業者起点で日本の経済を活性化する。

1. エキテン事業から生まれる日本最大級の中小事業者リード

- ・ 国内有数の中小事業者リード(現有:20万件)をストック、今後も増加見込
- ・ オールジャンル展開により、あらゆる業種のデータを保有

2. 低価格を実現できる一気通貫のサプライチェーン

- ・ 企画開発からテレマーケティングによる販売、サポートセンターに至るまですべて内製化
- ・ 社内システムについても必要な機能のみ自社開発し運用、低コスト体制を徹底
- ・ ベトナムでのオフショア拠点開設など、更なるコスト削減に向けた対応も実施

■ 取り組むべき重要課題は下記の通り

1. リード数の最大化

- ・メディア集客力向上による優良な顧客情報の獲得

2. 支援・サービス領域の拡大

- ・マーケティング領域のサービス拡充によるARPU拡大
- ・グループ会社を活用した新規サービス分野の開拓

リード数の最大化

有料店舗会員拡大の源泉である

リード数（優良な無料店舗会員）の最大化

サイト価値の向上がリード数の拡大に繋がる

1. SEO強化

- ・ 検索サイトのアルゴリズムに沿ったサイト見直しを継続（ユーザビリティ改善）
- ・ ユーザーや店舗によるコンテンツ投稿機能の強化

2. ユーザー数の拡大

- ・ 「エキテン・ネット予約」の利用率向上
- ・ マーケティング強化（広告媒体の活用等）
- ・ 記事コンテンツの提供等

支援・サービス領域の拡大

提供サービスを拡大してARPUの拡大を図る

1. エキテンにおけるサービス強化

- ・新オプションの開発や協業等により、サービスラインナップを拡大
- ・動画関連サービスの展開（エキテンチャンネル、動画作成代行等）

2. ポスティング支援メニュー追加

- ・グループ会社DEECHのポスティングサービスをエキテンの顧客に提供

■ NTA 社

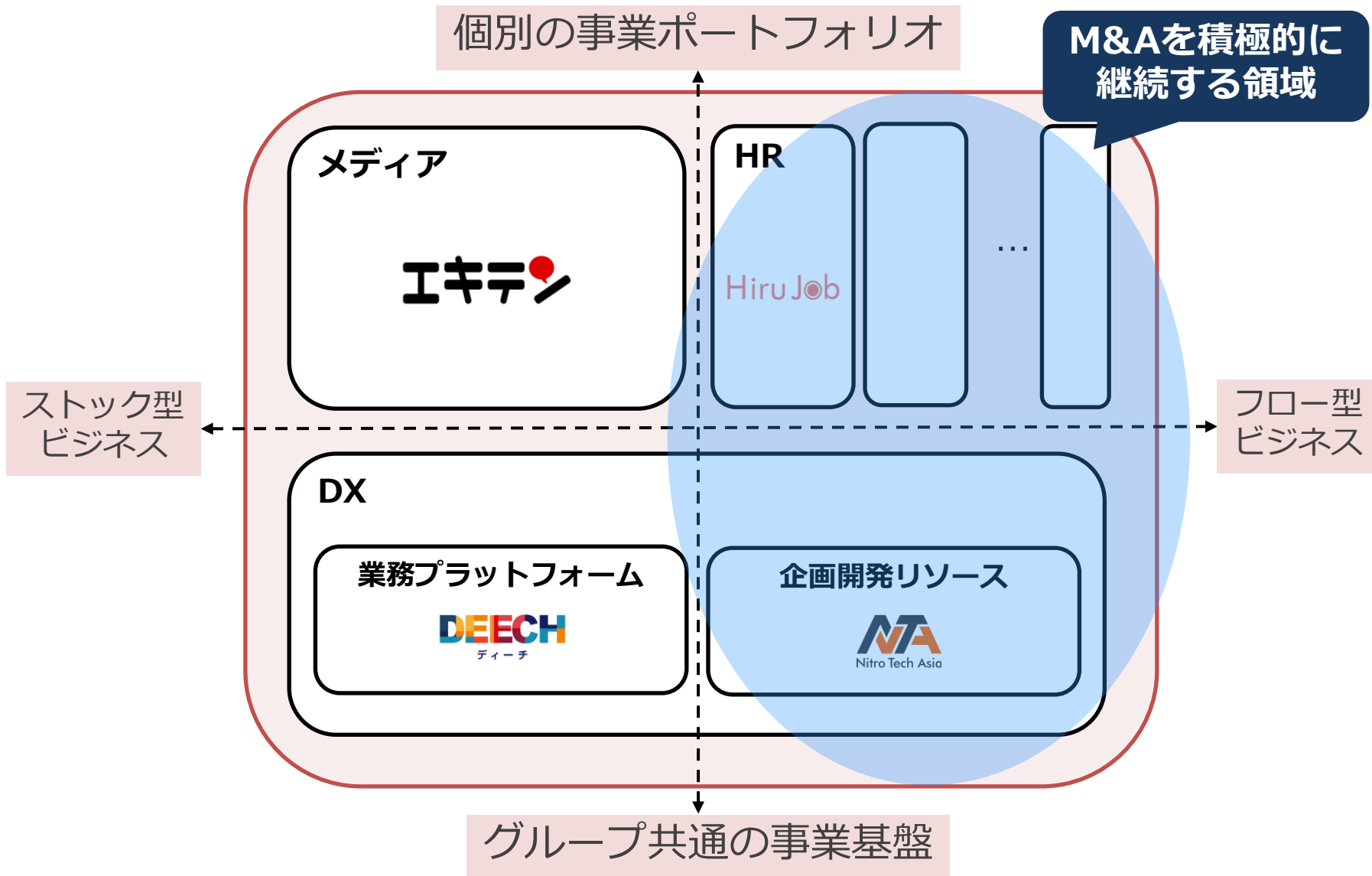
- ✓現在の状況：ローコスト、中小型案件への対応力により順調に成長
- ✓今後の施策：規模拡大のための積極採用（現地プログラマー、日本側BSE）
上流工程への展開（案件規模拡大）
営業・マーケティング強化

■ 昼job社

- ✓現在の状況：ニッチ分野（ナイトワーク出身者向けの人材紹介）で存在感
- ✓今後の施策：新拠点によるエリア拡大（名古屋、神奈川）
男性求職者向けサービスの展開
PR・マーケティング強化（メディア露出、YouTube他）
新サービスの事業化（人材派遣、研修/コンサルティング等）

■ DEECH社

- ✓現在の状況：新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、『DEECH』を提供してエリアマーケティングのデジタル化を推進
- ✓今後の施策：『DEECH』の機能拡充
 - 新規顧客の獲得とLTV向上
 - WEBマーケティングへの取り組み強化
 - 生産性向上とコスト削減

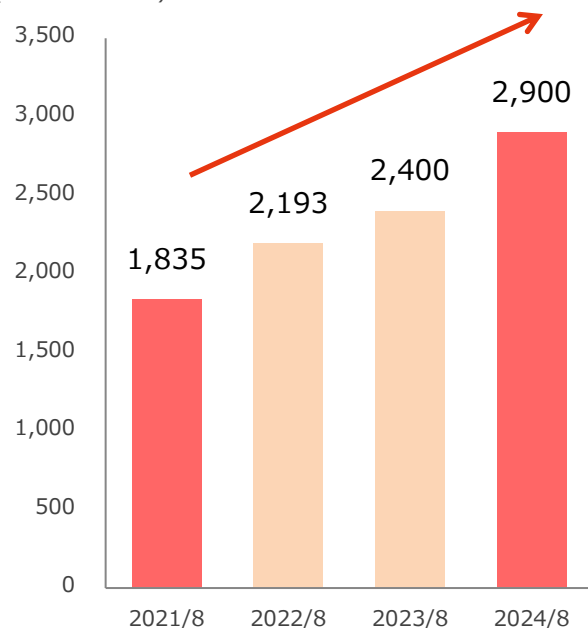


クラウドサービス「ZENO」は今後の事業性を再評価した結果撤退

- エキテン有料掲載店舗数は、今期をボトムに微増を想定
- グループ企業の売上増加により利益拡大を目指す

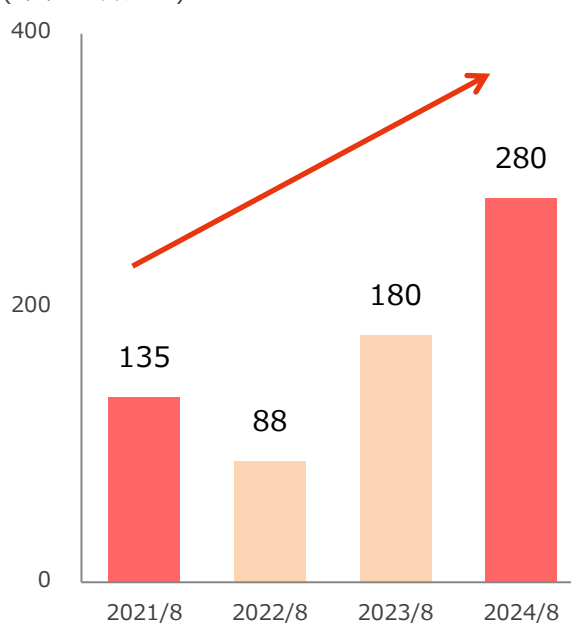
売上推移

(単位：百万円)



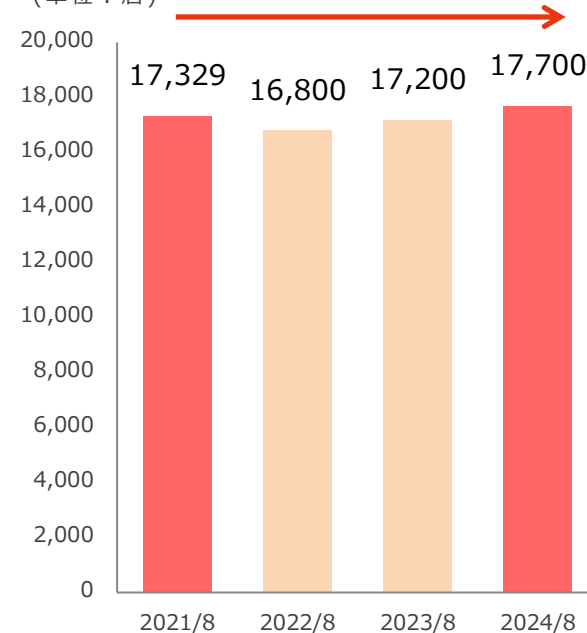
営業利益推移

(単位：百万円)



有料掲載店舗推移

(単位：店)



Chapter 4 .

当社グループの概要

商号 ----- 株式会社デザインワン・ジャパン

代表者 ----- 代表取締役社長 高畠 靖雄

設立年月日 ----- 2005年9月13日

本社所在地 ----- 東京都新宿区西新宿7丁目5-25

決算期 ----- 8月末日

事業概要 ----- インターネットメディア事業

従業員数 ----- 61名（他、臨時雇用者数52名）

監査法人 ----- 有限責任監査法人トーマツ

(2021年11月末)



世界を、活性化する。

Activate the World.

情報技術で、人々やビジネスの活動を促進し、世界を活性化します。

活性化のステップ



当社グループはESG活動によって、企業責任を果たしつつ事業を通じて社会に貢献することで、持続的な企業価値の向上を目指します

企業責任

社会貢献

Environment 環境

- ・ 環境に配慮した運営を行っているIaaSの活用推進
- ・ グループ内のオフィス統合による環境負荷の低減

- ・ DX支援を通じたペーパーレス化を提供

Social 社会

- ・ 人材育成、働く環境の整備
- ・ 安全なサービス提供（情報セキュリティ強化、個人情報保護の徹底）

- ・ 営業支援/DX支援を通じたIT格差の解消（地方、中小企業）
- ・ オフショアを活用した日本におけるIT人材不足の解消
- ・ 人材紹介事業を通じた女性活躍の支援

Governance ガバナンス

- ・ コーポレートガバナンスの強化（社外取締役が半数、重要事項の決議フローを厳格化）
- ・ リスク管理の徹底（リスク管理委員会等）
- ・ グループ全体でのコンプライアンス強化（内部通報、インサイダー取引防止）

当社の取締役会は、取締役会全体としての知識・経験・能力のバランスや多様性を確保するため、専門知識や経験等のバックグラウンドの異なる多様な取締役・監査役で構成しております。

地位	氏名	企業 経営	テクノ ロジー	営業・ マーケ ティン グ	グロー バル	財務・ 会計	法務・ コンプ ライア ンス
代表取締役社長 メディア事業本 部長	高畠靖雄	○		○	○		
取締役 経営管理本部長	田中誠		○			○	○
取締役（社外）	武内智裕	○			○		
取締役（社外）	高木友博		○				

DesignOne
JAPAN

株式会社デザインワン・ジャパン

店舗のロコミ・ランキングサイト

インターネットサービス

エキテン

株式会社昼job

人材紹介サービス



NitroTech Asia Inc

ベトナム オフショア開発



株式会社イー・ネットワークス

web作成・受託開発



株式会社DEECH

エリアマーケティングシステム



ベトナム・ダナンでおこなう低コスト・高品質な オフショア開発

日系企業を中心にラボ契約及び受託開発を提供

日本人のブリッジシステムエンジニア常駐により高い品質を担保



システム開発費を
抑えたい顧客企業

発注

DesignOne
JAPAN

DX事業本部

ブリッジSEが設計などを
日本語でやり取り

委託

NTA
Nitro Tech Asia

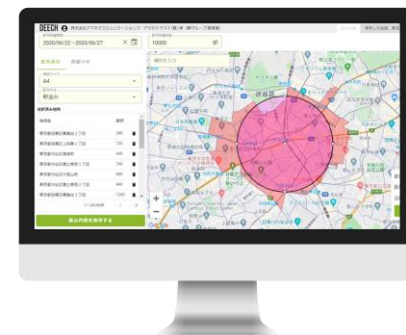
ベトナムにも日本人の
ブリッジSEを常駐させ
高クオリティの開発を実現

ナイトワーク出身の女性求職者に特化した 人材紹介サービス

ニッチ分野で存在感。東京・大阪・福岡の拠点で展開



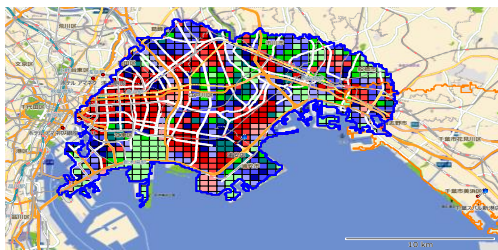
ポスティング販促の業務最適化と商圈の分析が行えるエリアマーケティングシステム



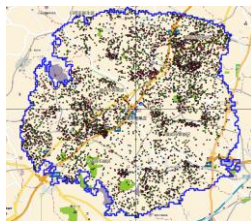
DMなどの紙媒体からWEB広告運用、商圈分析などクロスメディア広告を
ワンストップで提供

経験則ではなく、商圈分析など詳細なエリアマーケティングの知見に基づいた
販促計画が可能

商圈分析



興味・関心



販促計画

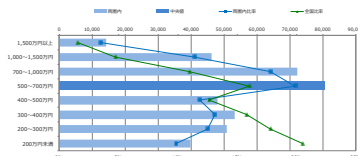


エリア選定
WEB広告
新聞折込
ポスティング

結果・検証



アクセスレポート
クリエイティブ評価
媒体評価



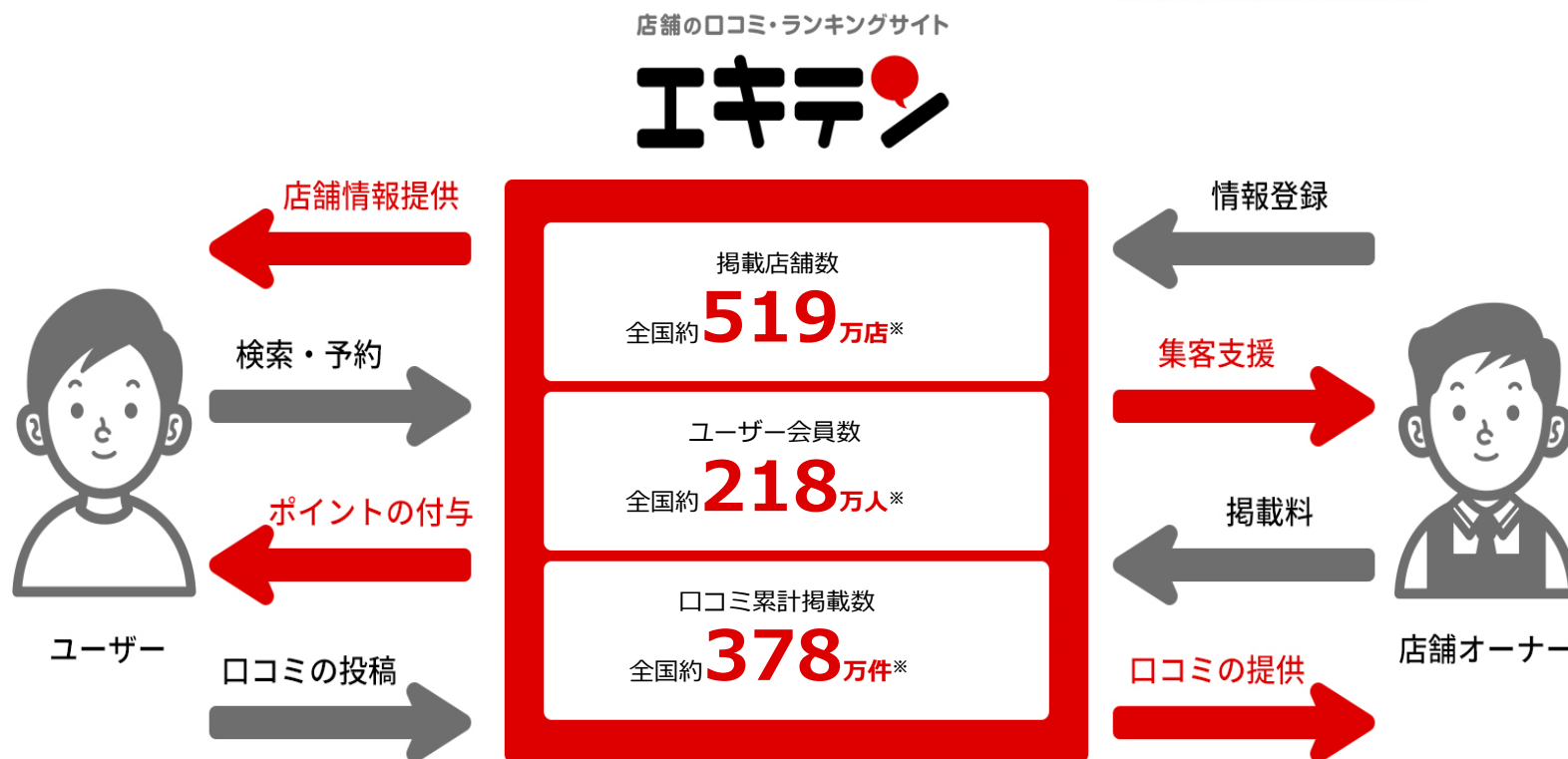
Chapter 5.

参考資料（エキテン）

国内最大級の「オールジャンル店舗データベース」

オールジャンル519万店舗、150業種以上を網羅

ユーザーと店舗を結ぶ集客/情報プロバイダーとしての役割を担う



※2021年11月現在

オールジャンル519万店舗、150業種以上を網羅

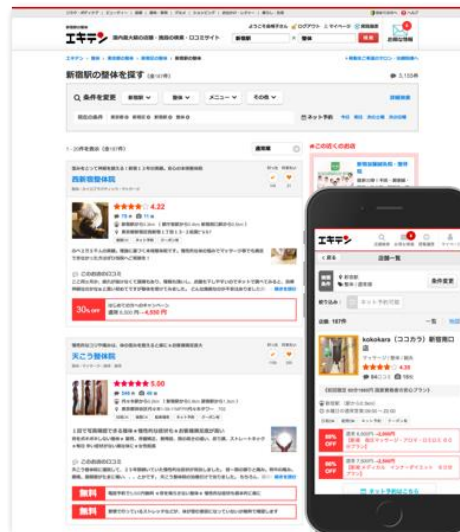
日常生活をすべてカバーするお店情報



トップページ



検索一覧ページ



店舗ページ



駅やジャンルで店舗検索

店舗を比較検討

店舗情報やクーポンGET

オールジャンル519万店舗、150業種全てがターゲット

日本全国の店舗を対象にTEL / MAIL / WEBマーケティングにより顧客化・単価アップを図る

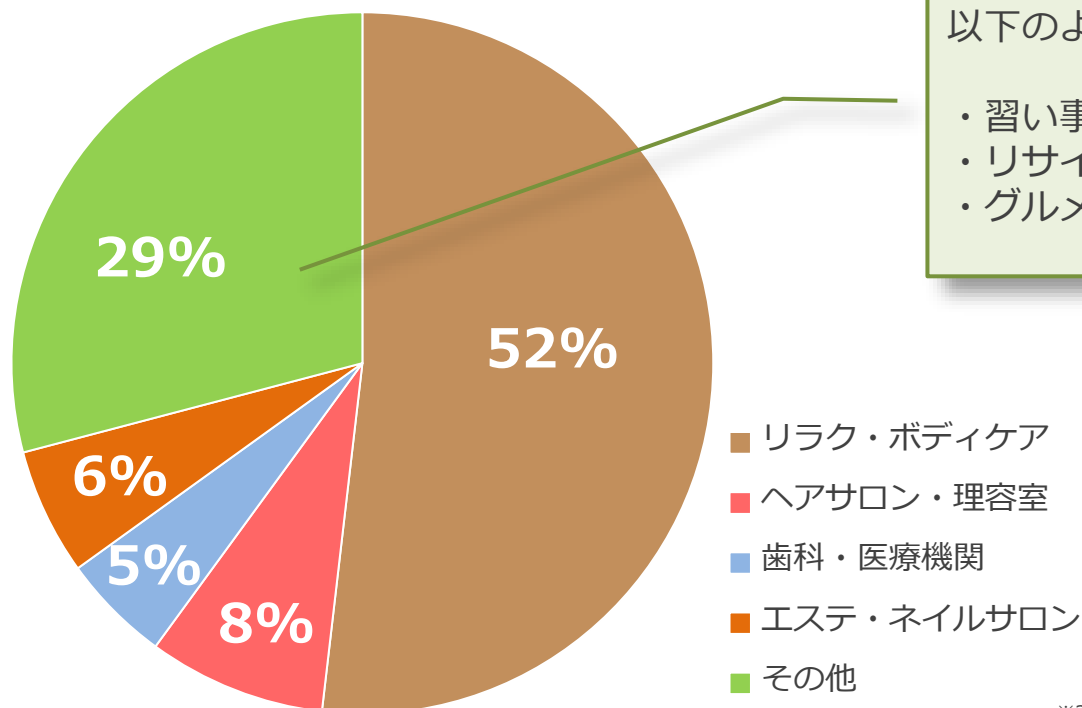
成長余地



リラクゼーションを中心に、各ジャンルで有料掲載を獲得

主力ジャンル以外にも有料掲載店舗を拡大中

有料掲載ジャンル



以下のようなジャンルが含まれます

- ・習い事、学習塾
- ・リサイクルショップ
- ・グルメ

※2021年11月末現在

本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。